平成19年版 「建築改修工事監理指針」(第1刷, 2刷)をご利用の皆様へ

お手持ちの監理指針の奥付(最終ページ)の発行日をご確認いただき,下記により該当の「正誤表」による訂正をお願い致します。

平成20年1月31日発行「第1刷」は,第3刷の「正誤表」 平成20年3月25日発行「第2刷」は,第3刷の「正誤表」

## 建築改修工事監理指針(下巻) 平成19年版 第1刷,2刷の正誤表

平成 20 年 5 月

頁	章	節	項	項名称	訂正箇所	旧	新
6 1	7	2	9	既存塗膜の相性に	1行目	この章で扱う塗料と既存塗膜との組合せのうち,	この章で扱う <u>新規</u> 塗料と既存塗膜と の組合せのうち,
				よる改修	6 行目	の種別はRA種またはRB種と している。	の種別はRA種ま たはRB種(いずれ
				塗料の選			も行程1の「既存塗
				定			<u>膜の除去」を省略)</u> としている。
6 2					表 7.2.9~13	既存塗膜と新規塗 <u>料</u> の組合せ	既存塗膜と新規塗装の組合せ
					の名称		
					表の下地調整	新規塗 <u>料</u> の種別	新規塗 <u>装</u> の種別
					の種別欄及び		
					表の下		
					表 7.2.9~13		
					共通		
					表 7.2.9 下地	合成樹脂調合ペイント <u>(A種・B</u>	合成樹脂調合ペイ
					調整の種別R	<u>種)</u> つや有り合成樹脂エマルジョン	ントつや有り合成樹脂
					A種及びRB	ペイント <u>(A種・B種)</u>	エマルジョンペイ
					種		ント
					表 7.2.10 下	2 液形ポリウレタンエナメル <u>A</u>	2液形ポリウレタ
					地調整の種別	種, アクリルシリコン樹脂エナメルA種, 常温乾燥形ふっ素樹脂エ	ンエナメル, アクリ ルシリコン樹脂エ
					RA種及びR	ナメル <u>A種</u>	ナメル, 常温乾燥形
					B種		ふっ素樹脂エナメル
6 3	7	2	9	既存塗膜	表 7.2.10 下	2 液形ポリウレタンエナメル <u>B</u>	2液形ポリウレタ
				の相性に	地調整の種別	<u>種</u> , アクリルシリコン樹脂エナメ ル <u>B種</u> , 常温乾燥形ふっ素樹脂エ	ンエナメル, アクリ ルシリコン樹脂エ

				よる改修	RC種	ナメル <u>B種</u>	ナメル, 常温乾燥形 ふっ素樹脂エナメ
				塗料の選			ル
6 4	7	2	9	定	表 7.2.11 下	合成樹脂調合ペイント <u>(A種・B</u>	合成樹脂調合ペイ
					地調整の種別	<u>種)</u>	ント
					RA種及びR	つや有り合成樹脂エマルジョン ペイント <u>(A種・B種)</u>	つや有り合成樹脂 エマルジョンペイ
					B種	·ハント <u>(A種・B種)</u>	ント
						2 液形ポリウレタンエナメル <u>A</u>	2液形ポリウレタ
						種, アクリルシリコン樹脂エナメ	ンエナメル,アクリ
						ル <u>A種</u> , 常温乾燥形ふっ素樹脂エ	ルシリコン樹脂エ
						ナメル <u>A種</u>	ナメル、常温乾燥形
			_				ふっ素樹脂エナメ
	7	2	9		表 7.2.11 下	の法式は日本しないでするより	ルの対形ポリウェク
					地調整の種別	2液形ポリウレタンエナメル <u>B</u> 種, アクリルシリコン樹脂エナメ	2 液形ポリウレタ ンエナメル, アクリ
					RC種	ル <u>B種</u> , 常温乾燥形ふっ素樹脂エ	ルシリコン樹脂エ
						ナメル <u>B種</u>	ナメル、常温乾燥形
							ふっ素樹脂エナメ
6 5	7	2	9		表 7.2.12 下	2液形ポリウレタンエナメル <u>A</u>	ル 2液形ポリウレタ
					地調整の種別	<u>種</u> , アクリルシリコン樹脂エナメ	ンエナメル, アクリ
					RA種及びR	ル <u>A種</u> , 常温乾燥形ふっ素樹脂エ	ルシリコン樹脂エ
					B種	ナメル <u>A種</u>	ナメル, 常温乾燥形 ふっ素樹脂エナメ
					11年		ルの米個加工ノバール
							/*
L	1	1	l				